

平成 26 年度第 3 回 日本地熱学会評議員会議事録

日 時：平成 26 年 4 月 17 日（木）14:00～17:00

場 所：（独）産業技術総合研究所 臨海副都心センター

バイオ・IT 融合研究棟 会議室 3（別館 11 階 11208 室）

出席者：松永会長

糸井副会長

藤光，梶原，村岡，海江田，藤貫 各委員長

有木，内田，後藤，佐伯，田竈，中田 各評議員

委任状提出 12 名

岡田 監事

加藤，原 会計幹事

柳澤，会沢 庶務幹事（議事録作成）

議事：

1. 前回議事録の確認

評議員会メーリングリストにおいて確定した前回評議員会議事録を確認した。

2. 入退会者の承認

前回以降，正会員 3 名の入会，正会員 10 名，賛助会員 1 名の退会を承認した。この結果，平成 26 年 4 月 17 日現在の会員数は，正会員および名誉会員 613 名，賛助会員 70 名（226 口）となった。

3. 2/4 期会計報告

第 36 期第 2 四半期（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）の会計報告が行われ，承認された。

交通費支給規程について，規定の明文化を目的として審議が行われた。本件については，内規として設定することとされ，これに合わせた規定文を経理委員会で作成することとなった。

4. 編集委員会報告

学会誌 36 巻 2 号（平成 26 年 4 月 25 日発行予定）の進捗状況が報告された。

論文投稿数の増加を目的に，学術講演会で各セッションの座長に学会誌掲載が可能な講演を推薦するアンケートを依頼することが承認された。

J-STAGEによる論文公開は平成26年4月11日現在35巻3号まで公開済みである事が報告された。

5. 行事委員会報告

平成26年弘前大会について、準備状況が報告された。弘前大会は平成26年10月29日（水）～11月1日（土）の日程で行われる。本大会から学生ベストポスターに加え、学生ベストプレゼンテーションも選出される。

弘前大会では青森県から助成金が得られる見通しであるため、参加者に還元する意味で登録料を値下げすることが承認された。正会員の参加登録料（早期）が5,000円から3,000円に、非会員の参加登録料（早期）が6,000円から5,000円に値下げされる。

某企業から講演要旨集への広告掲載依頼が行事委員会に寄せられ、掲載の可否について議論された。当該企業は非賛助会員であったため、学会への入会を勧めた上で、詳細については次回評議員会以降、学会誌の広告掲載の事例等を踏まえた上で、再度議論する。

6. 学会賞選考委員会報告

第36巻2号に掲載する学会賞選考対象者の推薦依頼の文面が報告され、承認された。

7. 企画委員会報告

2014年7月27日～8月1日の日程で再生可能エネルギー2014国際会議（RE2014）が開催される。地熱分野は7月30日～8月1日で開催され、日本地熱学会としては、アカデミックブースでの展示、来場者向け講演を予定している事が報告された。

弘前大会のタウンフォーラムの準備状況が報告された。

8. 広報委員会報告

RE2014等への対応として、英文パンフレットをデータ等のアップデートと増刷を計画していることが報告され、各評議員にパンフレット改定案の検討が依頼された。

9. 総務委員会報告

「地熱エネルギーハンドブック」は日本地熱学会員が購入する場合、割引価格で購入できる。この件について学会員に周知するため、案内を学会誌に掲載することが承認された。

日刊工業新聞が共催するスマートコミュニティ Japan2014（主催はバイオマスエキスポ実行委員会）に、日本地熱学会として協賛することが承認された。

5月1日に開催される日本地球惑星連合の第10回学協会長会議に松永会長が出席する旨を連絡したことが報告された。

選挙管理委員会を発足し、松永会長から選挙管理委員の委嘱を行ったことが報告された。

10. 選挙管理委員会報告

第 19 期選挙管理委員会スケジュール（案）が報告され、承認された。また、日本地熱学会第 19 期評議員選挙の公示（案）が報告され、承認された。

第 1 回選挙管理委員会の議事録が報告された。第 19 期評議員選挙は投票率の向上を目的に投票用の封書を料金後納郵便（学会負担）とする。

11. IGA 専門部会報告

第 59 回 IGA 理事会の参加報告がなされた。日本地熱学会から内田評議員、田竈評議員、山田茂登会員が参加した。

12. その他

IEA-GIA の EXCO 会議について、次回の第 32 回会議が日本で開催されることが報告された。2014 年の 10 月もしくは 11 月に東京で開催される。

以 上